

(評価)対象年度	令和 6 年度
編 成 区 分	当初
記 入 日	R5.9.20

振興計画事業シート 事務事業評価【事前】シート

担当課	地 域 づ く り 課
課長名	窄 口 好 博
担当者	土 山 翔 平

対象事業名(事業番号)	地域おこし協力隊推進事業(高校を核とした地域創生)	(1641)
-------------	---------------------------	--------

会計の選択	一般会計	ハード・ソフト・維持等の選択※2	ソフト
新規・継続事業の選択	新規	政策評価の選択	評価対象(新規)
単独・補助・県営事業の選択※1	単独	総合戦略の選択※3	横断(重点④)
第2次総合計画の位置付け (体系表を確認し選択して下さい)	基本姿勢	1.	安心で魅力ある「定住のしま」
	分 野	1-3.	人をつくり地域を守るまちづくり
	政 策	1-3-4.	ともにつながる参加と協働のまちづくり
	基本施策	1-3-4-②	コミュニティ活動の推進

事業期間(選択)	継続事業				継続事業の場合				R6	年度	～	R8	年度
	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	計					
事業費(千円)	4,054	4,054	4,054										12,162
国 費													0
県 費													0
起 債													0
そ の 他													0
一般財源	4,054	4,054	4,054	0	0	0	0	0	0	0	0	0	12,162
補助金等名※4									補助率				

事業の目的 (誰を対象に、どの様なやり方で、どの様な効果をえようとしているのか)	町内各学校の特色を活かした魅力ある学びによる人づくりを支援し、「この島を背負って立つ人材」「島の存続・発展に貢献する人材」の育成を推進するため各学校、地域、企業、行政等で組織したコンソーシアムにおいて実施する協働事業を推進し、高校を核とした地域創生を図る。
事業の概要※5	◆全体事業計画又は事務フロー ■任 期：令和6年4月から年度ごとの更新し令和9年3月まで ■活動内容：地域や団体等の連携強化を図り、コンソーシアムで実施する協働事業を推進する業務
	◆当年度事業計画 1節 報酬 3,000千円 3節 職員手当等 100千円 4節 共済費 554千円 8節 旅費 130千円(通勤手当、研修等) 9節 需用費 100千円(消耗品、燃料費等) 10節 役務費 10千円(公用車保険料等) 13節 使用料及び賃借料 100千円(車借上料等) 18節 負担金補助及び交付金 60千円(研修会参加費等)
その他 特記事項	

事業の必要性 (現状における問題点、その要因、今後の課題)	今後の島の持続可能な取り組みの中核になる人材づくりを積極的に支援し、高校を核とした地域創生を図る。
----------------------------------	---

成果 (活動) 指標	指標 (単位)	島内中学生の島内高校進学率 (%)				
	年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度以降
	目標値	81.0	81.0	85.0	85.0	85.0
	成果指標及び目標値の説明	コンソーシアムで実施される協働事業を通して、島内高校に進学する中学生の進学率を80%に設定した。 (現状値 令和4年度実績 80.8%)				

2次 評価	事業の方向性	● 採択	所管案のとおり	事業のやり方改善	事業規模拡大
		不採択	事業規模縮小	事業統廃合	● その他
		一部不採択	企画不十分		
	評価理由	学校を地域づくりの核として、地域住民等の参画や地域の特色を生かした事業を展開するとともに、地域への愛着・誇りを育み、夢や希望を持って地域の未来を切り拓く人材の育成、特色ある教育等を推進ください。			

3次 評価	住民等の意見	
	町の対応	